



‘栄研’

News Release

2025 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 栄 研 化 学 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 納 富 継 宣
コ ー ド 番 号 4549 東 証 プ ラ イ ム

世界マラリアデーによせて

マラリアは、三大感染症の一つで、世界では推定 2 億 6300 万件がマラリアに感染し、59 万 7000 人がマラリアにより死亡しています。世界では 2030 年までにマラリアをゼロにするという目標を掲げていますが（持続可能な開発目標 ゴール 3.3）、目標達成への進捗は遅れ、多くの人々が、病気の予防、発見、治療に必要なサービスを受けられずにいます。また地球温暖化による気温の上昇によって、媒介とする蚊の活動が活発化する可能性も指摘されています。ゼロマラリアという目標を達成するためには、早期の正確な診断が不可欠です。WHO（世界保健機関）は、4 月 25 日を「世界マラリアデー」と定め、マラリア排除に向けた努力を再認識し、世界にマラリア対策の重要性を訴える日としています。

当社が開発した LAMP 法によるマラリア検査試薬：Malaria-LAMP は、簡易、正確、堅牢な設計、普及しやすい価格であることが特徴で、医療アクセスが難しい地域での検査に適します。また、マラリア感染の約 20~70%は、顕微鏡検査や迅速診断検査などの非核酸系検査では検出されないと報告されていますが、Malaria-LAMP は顕微鏡検査や迅速診断検査では検出できず見逃されやすい低密度原虫血症の検出が可能です。

栄研化学は、医療資源が限られた環境での高感度な検査を可能することで、医療アクセスの向上に貢献して参ります。

<参考>

世界マラリアデー2025

今年の世界マラリアデーのテーマは、「**Malaria Ends With Us: Reinvest, Reimagine, Reignite.**」です。このテーマの目的は、私たち世代の行動（実績ある介入策への再投資、現在の障害を克服するための戦略の再考、各国や地域社会と連携して、マラリア撲滅に向けた前進を加速させるための共同の努力の再熱）によって、マラリアを終わらせることができることを強調することです。

栄研化学サステナビリティへの取り組み

<https://www.eiken.co.jp/sustainability/>

本件に関するお問い合わせ先

栄研化学株式会社 サステナビリティ推進部

TEL: 03(5846)3379、e-mail: koho@eiken.co.jp

ホームページ <https://www.eiken.co.jp>